



ハキダメギク

キク科 花期 6～11月

外来植物 〈北アメリカ〉

茎は2つに枝分かれを繰り返し、高さは15～60cm。葉は対生。頭花は上部の枝先につき、直径約5mm。花びらのような白色の舌状花(3つに裂けている)が、ばらけてつくので隙間があいたように見える。田のあぜや道ばたなどで見られる。



ハハコグサ

キク科 花期 4～6月

全体に綿毛におおわれ白っぽく見える。高さ15～40cm。茎につく葉は長さ2～6cmでへら形。茎の先は短く枝分かれして、先端に小さな黄色の頭花をたくさんつける。田のあぜや道ばたなどで見られる。



春の七草のオギョウ。

黄色の頭花



ノボロギク

キク科 花期 ほぼ通年

外来植物 〈ヨーロッパ〉

茎はよく枝分かれし、高さ30cmくらい。葉は不規則な羽状に裂ける。頭花は黄色の筒状花だけで、



頭花は黄色の筒状花だけ

花びらのような舌状花はまれにしか見られない。田のあぜや道ばたにほぼ1年中見られる。